

梨花

東京鳥取県人会会報
 復刊第1号
 1998年4月20日発行
 鳥取県東京事務所内
 東京鳥取県人会事務局
 〒100-0005
 東京都千代田区丸の内3-8-1
 東京都丸の内庁舎5F
 電話 03(5221)0491
 FAX 03(5221)0495



今年が県人会創立95周年

東京鳥取県人会会長 杉村 公美

東京鳥取県人会が会報を発行することになりました。一言、ご挨拶申し上げます。

今、情報に満ち溢れた時代ですが、二十世紀は人間尊重の時代で、人と人との間柄を良くし、ふれあいを重んじる時代だと、と考える人もいます。

この度、県人会の幹事会で会報復刊の声がわきあがったことは、県人会に明るい兆しが輝いてきたことを示しています。

顧みると、東京鳥取県人会の前身が明治三十六年に産声をあげてから、今年九十五年という記念する年を迎えています。

その間、平成に至るまで県人会の活動はふるさと鳥取に対する郷土愛に支えられ、首都圏に住む県人の親睦と融和、さらには、会員の福利を図る場として、県

人会の伝統は今日に輝いてきています。現在、年一回九月の総会は盛大に行われており、会員の皆様の最大の交流の場となっております。更に、この数年来、趣味の会（囲碁、ゴルフ、旅行、麻雀など）が同好の会員によって行われ、県人会活動の活性化を示す動きとして、明るい話題となつていきます。その他に本県出身者で行われる、大会社役員

の会、都心に勤務する人達のネットワーク、などと本会との交流もふえています。こうした中で、会員数は平成十年二月には約八四〇名と減少

がみえます。これは、高齢、少子化の影響を受けているかもしれ

ません。そこで、会報による会員への県人会活動の情報提供

は、皆さんに会活動への親しみを増し、必ず県人会活動の活性化に役立つに違いありません。

東京鳥取県人会の概要

東京鳥取県人会の前身である因伯郷友会が東京の地に産声をあげたのは明治三十六年と言われています。

当時、東京から出征する県出身の将校軍人の壮行の宴を旧藩主の池田家で催すのが常でしたが、折角なら県人総出でお祝いした方がよいと言う奥田義人氏（初代会長・元文部大臣）や池

田家令の山根光友氏達が話し合せて、池田侯を総裁とする東京因伯郷友会が誕生したところ

です。以来、平成に至る激動の歴史の中で、県人会活動の流れは連綿と引き継がれ、今年が県人会創立九十五年という記念すべき年を迎えています。

杉村 公美

は、皆さんに会活動への親しみを増し、必ず県人会活動の活性化に役立つに違いありません。

このためには情報交換こそ、画期的な県人会活性化策の一つです。会報復刊を契機として、

支えられ、首都圏に住む県人の親睦と融和の場として今日に至っている訳です。

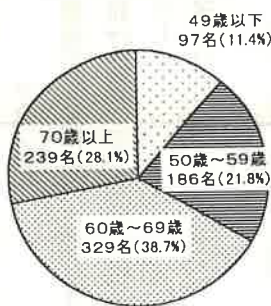
さて、東京鳥取県人会の現況ですが、今年二月現在会員数は八百五十一人で、ここ数年やや減少傾向にあります。これは会員の高齢化に伴い退会が増えて

いる一方、新規加入が進んでいないのが一番大きな理由と思われ

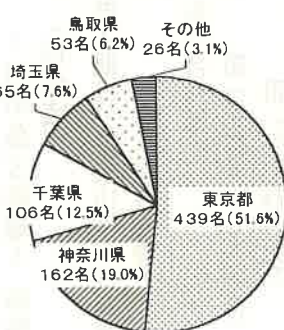
東京鳥取県人会のあゆみ

- 明36 東京因伯郷友会が発足。出征する将校軍人の壮行を契機として、在京軍人の親睦のため。総裁 池田 仲博 初代会長 奥田 義人 事務所 池田邸内(原宿)
- 大6 第2代会長 内山 小次郎
- 昭16 第3代会長 森 広蔵 事務所を村上恭一幹事宅に移転。この頃、因伯十々会並びに榮楽会、東因会などのグループが活動していた。
- 昭19 第4代会長 村上 恭一 事務所を幹事の松田儀一郎氏宅(田園調布)に移すが、間もなく村上會長宅に郷友会基金として一千円が池田家から寄付される。これ以降、終戦前後の混乱のため会活動は低迷。戦後発の国政選挙で当選した県出身の国會議員を招き祝賀会を開催。池田総裁心臓マヒのため小田原市の自宅で逝去。鳥取県より鳥取大学建設
- 昭21 戦後発の国政選挙で当選した県出身の国會議員を招き祝賀会を開催。
- 昭23 池田総裁心臓マヒのため小田原市の自宅で逝去。
- 昭24 鳥取県より鳥取大学建設
- 昭25 第5代会長 村山 威士 (総裁制廃止、副會長制導入、選挙による役員選任) 事務局を鳥取県東京事務所内に移転。因伯十々会、榮楽会は解消。本会創立の功労者の慰
- 昭26 本会創立の功労者の慰
- 昭27 霊祭を挙行(於 治作) 鳥取大火発生、大火義捐金募集運動を展開。県出身戦犯の愛護運動を開始。後に県内での釈放署名運動に発展。県人会旗作成。
- 昭29 この頃、総会会場を八芳園に。
- 昭30 第6代会長 田子 富彦 会名を東京鳥取県人会に変更。副會長三人制に。
- 昭38 第7代会長 沢田 廉三 この頃会報「梨花」を発行。(春秋二回)
- 昭44 東京鳥取県人会史刊行 会より「東京鳥取県人会史」刊行。(著者 石井 芳雄)
- 昭45 第8代会長 内海 清温
- 昭50 第9代会長 太田 武雄
- 昭56 第10代会長 土井 正三郎
- 平元 第11代会長 佐々木 定道
- 平5 第12代会長 松田 新市
- 平9 第13代会長 杉村 公美

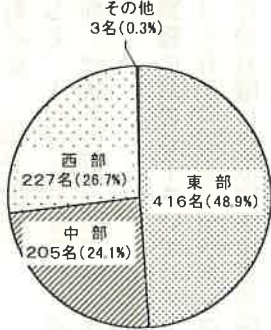
別表1(年齢別会員数)



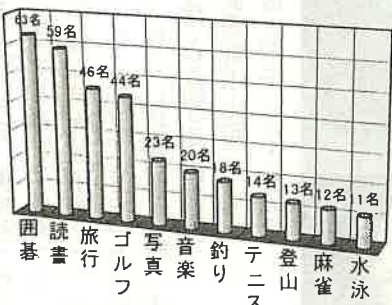
別表2(会員の住所地)



別表3(出身地)



別表4(趣味)



地、出身地、趣味等の状況も別表二、四のとおりです。次に、会の組織・運営ですが、会長の他副會長三人、幹事五十七人(常任幹事六人を含む)を東・中・西の各地域から均等に選出し、会の運営にあたりたいだいでいる他、顧問、名誉會長、更に諮問機関として評議員を置いています。

現在の會長杉村公美氏(東商ビル診療所)は、岩美町出身で、因伯郷友会を継承すると第十三代県人会長となります。副會長は、鳥取市出身の山根眞樹生氏(九州石油株)相談役、倉吉市出身の濱辺正剛氏(三菱樹脂株)會長、米子市出身の天野勇氏(経営コンサルタント)の三氏です。(その他の役員については、紙面の都合で省略させていただきます。)

次に、活動の現況ですが、な

んと言っても総会と懇親の夕べが中心で、毎年九月港区芝白金の八芳園を会場に開催しております。ふる里鳥取からも知事、市町村長の他多数の来賓を、また各界で活躍する多数の県人会員の参加を得て、ふる里の演芸や歌、踊り、会員から提供された豪華な景品の当たる福引き等盛り沢山のアトラクションに、時の経つのも忘れる楽しい会となっております。

このほか、幹事会を年数回開催し、会の運営等を協議するほか、慶弔や県人会名簿の作成等を行っています。

また、最近では、ゴルフと囲碁の同好会が会員中心に積極的

に活動しており、県人会活性化の一翼を担っていただいております。

更に、昨年はふる里鳥取の境港市で、山陰夢みなと博覧会が

開かれたのを機会に、二泊三日の「ふる里訪問と山陰夢みなと博覧会見学の旅行会」を七月と八月の二回企画したところ、多数の会員の参加を得て大好評でした。

県人会活動も最近少しづつ活性化のきざしもありますが、今後は特に若い人や女性の加入促進を図りながら、会活動を活性化することが課題となっております。

(注) 「県人会史」以降のあゆみについては、紙面の都合もあり、會長名を記載するだけに留めました。

「ビッグシップ」オープン!

鳥取県西部地域の人・モノ・情報の交流拠点として整備を進めてきた米子コンベンションセンター(愛称:ビッグシップ)が、いよいよこの4月29(水)(みどりの日)に開館します。そこで、次のおり県主催による開館記念事業を行い、「ビッグシップ」の開館を広く紹介していくとともに、コンサートや展示会、見本市、国際シンポジウムなど多様な使用形態が可能なコンベンション施設であることを県内外にアピールしていきます。

県西部の交流拠点



- 1 開館日(4/29)の催し
 - (1) 記念式典等
午前10時から
 - (2) シンポジウム
午後1時30分から
テーマ:「大交流時代の中で飛躍する鳥取県」
アジアンポップス・フェスティバル
 - (3) アジアンポップス・フェスティバル
午後5時30分から
出演者:西田ひかる、BEGIN、リーホイチェン、ウヨントナ
- 2 主催事業
 - (1) 米子国際フォトフェスティバル(5月2日~5日)
荒木経惟氏はじめ国内外から著名かつ先鋭的な写真芸術家の参加を得て
 - (2) とっとりアートエキジビジョン(5月31日)
世界的なファッショングイナー(コシノジュンコ氏)が自らのコレクションでデザインした「弓浜」を用いた新作を地元業界等と連携しながら発表
 - (3) 環日本海MANGAフェスティバル(8月26日~30日)
水木しげる氏をはじめとする本県出身の漫画家を中心に、日本全国、さらにアジア地域の漫画家を紹介し、漫画の楽しさ、魅力を紹介

県人のお店① 『らくめん大山』



いってみんなさいな
東京で見つけた県人のお店第一号はラーメン屋さん。JR三鷹駅北口を降りてロータリー右の銀行角を曲がってすぐ、左手にオレンジ色の看板で「らくめん大山」とあるのがそれで、店主は東伯郡泊村出身の山本紀幸さん(57歳)。
山本さんは、50年代に脱サラ

の漁師の倅で育った山本さんは、片時もふるさとの味を忘れていなかった。それは、日本海で捕れたカタクチイシイのダシと、豚骨と数多くの野菜を煮込んで出すスープに秘訣があった。
10人足らずのカウンター作り。まず、基本は、ラーメン(五五〇円)を注文しよう。達人流にいうと、「さっぱりとしたスープを一口飲んでウンと唸り、たっぷり目の細麺が最後の一本までほどよい歯ごたえを止め、スープを一滴も残さず口の中に流し

旅の会だより

鳥取市出身岡野貞一氏作曲 唱歌「ふるさと」作詞家 高野辰之氏のふるさとを訪ねるバスの旅
東京鳥取県人会旅行の会
〈信州・湯田中温泉〉

趣味の会通信



- 期間 平成10年6月6日(土)~7日(日)
- 食事 朝食一回、昼食一回、夕食一回
- 添乗員 全行程同行致します。
- 旅行代金 元々800円(税込)コース
- お問合せ先 第一航空サービス(株)
TEL 〇三(六三三)一八九二
FAX 〇三(六三三)一五〇四
鳥取県東京事務所 (担当大西)
TEL 〇三(五三三)〇四九二
FAX 〇三(五三三)〇四九六

ゴルフ大会だより

4年前から県人会員の有志が集まり、同好会的な存在で、現在、年3回ゴルフ大会を開催しております。
会の名は、発起人の一人四反田千鶴さんの名を頂き「千鶴会」と言います。会員数は、現在26名です。
去る3月12日(木)本年度第一回(通算して第九回)目の春のゴルフ大会を千葉市京葉カントリー倶楽部で開催し、10名の



参加を得て行われました。当日は、生憎の豪雨にたたられましたが、八村義郎さんが、グロ

囲碁大会だより

杉村会長(当時副会長)のお声がかかりで始まった大会も、も



鳥取県東京事務所です!
上村伴明事務所長転任!
去る四月一日付の鳥取県の人事異動で、鳥取県東京事務所長が次のとおり発令となりました。
新所長 前田親保
なお、上村伴明前所長は、鳥取商工会議所理事へ御栄転されました。
お気軽におこし下さい!
JR有楽町駅側の東京都丸の内庁舎五階に鳥取県東京事務所を四回を数え、楽しい会になっています。
米子から上京される錦織さん、年長の谷尾さん、お茶の水出身の高野靖恵六段、実力ナンバーワンの田熊八段と多士済々である。
今年1月25日、22名が市ヶ谷に集まった。初参加の内田昭氏が初優勝をした。段級位差でハンデをつけるため、優勝の予想が難しい。参加賞の公園団子とらっきょうを手に帰りのビール一杯も楽しいものである。
次回秋を予定。奮って御参加頂きたい。日程が決まり次第、登録済の会員に連絡しますが、新たに参加を希望される方は、小生または、県人会事務局までご連絡を。(世話人 早川倫枝)

平成十年度事業概要 本年の県人会の行事

★総会と懇親の夕べ
恒例の行事で9月上旬に、八芳園で予定。
★懇話会
今年はおこなわれなかった。目的は、各界で活躍される県人の名士を講師にお招きして、会員の皆様との交流を図るものです。詳細は、追ってお知らせします。

★役員会(年四回実施)
1月28日、3月23日、7月上旬、10月中旬に開催し、参加者は、会長、副会長、常任幹事、幹事。

★趣味の会交流行事
◎旅行の会 ◎囲碁大会 ◎ゴルフ大会

編集後記

会報復刊第一号を御覧になっていかがでしょうか。
発行決定から発刊まで、限られた日程の中で、日頃お忙しい役員五名の方に発行準備に参加していただき、ご意見、御指導を頂きながら、発行にこぎ着けました。三十五年振りです。
金融不祥事、官僚汚職、景気低迷と暗いニュースが続く中で、この会報が皆様の心に明かりを灯すような存在になればと念じております。
なお、本紙の題字を西尾昌次知事より御揮毫いただきました。皆様のご意見、ご希望、寄稿記事等お待ちしております。
(東京鳥取県人会事務局)